



〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島司教区 電話099(226)5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間千共1100円



レオに倣い「こだわり」を捨てよう

今年の殉教祭で司教が信者の生き方についてメッセージ

福者レオ税所七右衛門教朝の殉教(二〇〇八年十一月十七日)を記念する式典が、十一月十六日(日)午後、福者が洗礼を受けた川内川河口近くの京泊教会跡地と川内教会であった。集まった二百二十人ほどの信者たちは、巡礼と司教の説教で福者の揺るぎない信仰を学び、信者としての生き方を心に刻んだ。

「薩摩の殉教者」として称えられるレオ税所七右衛門がベトロ岐部神父ら百八十七人とともに福者に上げられたのは、二〇〇八年十一月のこと。以来、教区では、それまで「川内殉教祭」の名称で長年続けてきた式典を「福者レオ税所七右衛門殉教祭」として記念している。

兄島の青年と長崎から駆けつけた青年たちが中心になり、川内教会から十二キロ離れた京泊教会跡地までを徒歩巡礼する試みが実施された。この巡礼には約三十人が加わり、カトリック教会の幟をはためかせ、祈りで殉教者の心を忍び、また街行く人に福者の存在をアピールした。



司教の説教要旨

今日の説教要旨となる言葉は「身を慎む」ということ。これは「素面である」「落ち着いている」と同じ意味。つまりきちんと判断できる状態を言う。私たちが判断を誤るのは、自信過剰であったり、我を忘れていたり、どうしても譲れない「こだわり」に支配されていると

司教の説教要旨 となる言葉は「身を慎む」ということ。これは「素面である」「落ち着いている」と同じ意味。つまりきちんと判断できる状態を言う。私たちが判断を誤るのは、自信過剰であったり、我を忘れていたり、どうしても譲れない「こだわり」に支配されていると

12月7日は 宣教地司祭育成の日

日本にはこれまで海外から多くの宣教師が来て、キリスト教の信仰をもたらしてくれました。現在の信徒数に対して司祭の数は確かに多いでしょう。でも、キリストを知らない人の数を考えると、もともと司祭が必要で、(日本の総人口に対する割合は、宣教師を含めても、約八万五千人に一人の割合です)。「宣教地司祭育成の日」は、日本だけでなく世界中の宣教地において司祭の育成を大切にすることに基づき、そのために祈り、献金をさげようと呼びかけます。この日の献金はローマ教皇庁に集められ、全世界の宣教地の司祭育成のために援助金として送られます。

キッパス神父の黙想会 共にイエズスを囲んで 12月13日10時~14日16時

場所: マリア山荘 費用: 10,000円 (宿泊・食費込み) 申込: 090-2083-9223 (福沢)



「こだわり」からの脱却を訴える郡山司教 司教の説教要旨 となる言葉は「身を慎む」ということ。これは「素面である」「落ち着いている」と同じ意味。つまりきちんと判断できる状態を言う。私たちが判断を誤るのは、自信過剰であったり、我を忘れていたり、どうしても譲れない「こだわり」に支配されていると

奄美大島は笠利出身の石神司教は福岡と東京の神学院で学んでいて、一九四四年に戦地へ。戦後は奄美でカテキスタとして働き、一九四八年に渡米しカプチン・フランシスコ会に入会。その後一九五二年に司祭に叙階され、翌年から沖縄で働いた。司教に叙階されたのは一九七三年二月のこと、それから引退までの二十四年間、那覇教区の教区長を務めた。

穏やかな人柄で親しまれた 神 修神父(古仁屋教会) 帰天

神 修神父(古仁屋教会) 帰天

古仁屋教会の神修神父(コンベンツアル聖フランシスコ修道会)が十一月十七日(月)午前二十時十分、

静岡県三島市出身の神修神父は、静岡県立神山高等学校卒業後、早稲田大学に入学。大学卒業後は家庭裁判所調査官として働いていた。受洗したのは一九八一年のクリスマスで、その九年後にコンベンツアル会へ入会、その後は上智大学大

学院で神学を学び、二〇〇一年三月に司祭に叙階された。叙階後は、本河内教会(長崎)で働き、二〇〇九年から古仁屋教会主任として鹿兒島で奉仕していた。神修神父は、今年の十月に末期の膀胱癌で、余命三か月との宣告を受け、十月下旬から聖路加国際病院のホスピスで旅立ちの準備を進めていた。

神父の葬儀ミサと告別式は、東京都北区の赤羽教会で、十一月二十日(木)ダミアノ崎濱宏美管区長司式で荘厳に執り行われた。

パン種

人間は人間とのかかわりを通して「人間」として生きてゆけるためには、人間とつながることに尽きる、と思える。キリストを知れば知るほどに、「信仰の感覚」は鋭くなります。私たちの細やかな感受性がかかわるその相手の思いの中に、自分もひとつになつてゆきます。それは自我の囚われから解放されてゆくことでもあります。現代社会を生きる私たちに、

人間とつながれた神

今、最も求められることは、「共に生きていくこの社会で、誰がもつとも疎外され、沈黙を余儀なくされていくのかを感じ取る能力だ」と思っています。声をあげようにも、声をあげられない、沈黙を強いられる人々が増えてきている状況を私たちはどのように感じているのか、ということ。神のひとり子が人間となられた「愛肉の神秘」は、私たちが生きる場



のさまざまな事柄を、神ご自身がその身に引き受け生きる者となられた、ということ。 「わたしは必ずあなたと共にいる」(出エジプト三・12)と約束なさった神は、罪深い私たちの人生に、とことん付き合ってください。決して見捨てることなく、どこまでも私たちと共に歩んで下さいます。ならば、私たちはもう少し勇気を出して、「福音の喜び」をもたらすために、一歩前に踏み出すことが必要だ、と思うのです。(玉里教会主任司祭・小隈憲士)

「愛肉の神秘」は、私たちが生きる場

幼子イエス様への贈り物!

大口教会主任司祭 M・アツシヤ

早くも寒い季節になりましたが、皆さん、お変わりありませんか。さて、忙しい年末になりませんが、ここで待降節の意味と私たちは再び来られるキリスト様を待ち望んでいる信者であるをよく意識しましょう。

この時期に相応しい、私の大好きなお話を紹介したいと思います。

馬小屋から羊飼いたちが帰ってから、太郎君は恥ずかしそうにその入り口に立っていました。幼子のイエ

ス様は「入ってきてよ」と言いました。太郎君は「お土産なんか何も持ってないから、恥ずかしいよ」と答えました。するとイエス様は「何も持って来なくていいから、ここに来てよ」と。

「だから欲しくない」と太郎君。持たないで欲しいんだ。君が失敗した物が欲しいんだ。そして君の皿が欲しい」と。

「だから欲しくない」と太郎君。持たないで欲しいんだ。君が失敗した物が欲しいんだ。そして君の皿が欲しい」と。

「つかないで落としたり、と言ったけど。本当は、怒って投げました。本当は、怒って告白します。」

カトリック幼稚園便り⑥

玉里善き牧者幼稚園



毎月行われる誕生会の朝、その月に誕生日を迎えた子どもたちは、一輪の花を手に登壇してきます。自分の夢を発表する場面もあり、緊張した様子や楽しみをする様子も見られます。

「お友だちとケンカしたことある?」「あるよ」「お家でお母さんに注意されたことある?」「うん、片付けしないとさとか...」

「誰か気をつけたらいいのかな?」「自分だよ」

「誰か気をつけたらいいのかな?」「自分だよ」

鈴木神父のやさしい言葉

系図をよく読むと...

教会で話をすると、いつもよりなぜか素直な子どもたち。「いつも応援してくれるのは誰?」「お父さん」「お母さん」「神さまだよ」

「お父さん」「お母さん」「神さまだよ」

「お父さん」「お母さん」「神さまだよ」

一日黙想会へのお招き

「福音の喜び」～日常をイエスと共に～

日時：2015年2月11日(水) 9:30~16:00
場所：コングレガシオン・ド・ノートルダム 仙水町修道院
〒804-0015 北九州市戸畑区仙水町5-2
講師：片柳弘史神父 (イエズス会・字部・小野田ブロック担当司祭)
会費：1,500円(昼食代含む)
申込：シスター東城
☎093-871-1166 (受付時間は18時~20時)
Eメール：endshinkou@yahoo.co.jp
締切：1月31日(土)

マリッジ・エンカウンター WEが鹿兒島で開催される!

夫婦のかかわり、司祭・修道者とその共同体のかかわり、そして神とのかかわりを深めるマリッジ・エンカウンター(ME)のプログラム「ウィークエンド」(WE)が、十月十一日(土)~十三日(月)にマリア山荘で開催されました。

が最終打ち合わせに集い、ロザリオの祈りを唱えWEが神の祝福のうちにありますようにと祈願しました。WEに参加した夫婦は三、四か月毎に分ち合いに集まり、支え合いながらMEの道を行んでいます。

からメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった」という言葉と「マリアの夫ヨセフ」という記述により、イエス様の産みの親がマリア様であり、彼女の夫がヨセフであることが示されています。(1-16)

通の子であったなどは考えられませんが、なぜなら、聖霊によつてマリア様の胎にイエス様は宿ったのですから(1-20)、父親としての名前を記載できるわけがないからです。また、先に書かれたマリア様以前の女性を踏まえて、マリア様も娼婦であったとか不貞の輩であったなどと考えることはできません。実に彼女たちは旧約聖書では非常に肯定的に描かれています(タマルは創世



福崎神父の銀祝を祝う

谷山教会で感謝のミサと祝賀会

十月十九日(日) 谷山教会では、主任司祭福崎英雄神父の司祭叙階二十五周年(銀祝)を記念し、多数の信徒と共に感謝のミサをさ



さげ、祝賀会を開いた。挨拶の中で福崎神父は、奉仕者時代の失敗談など語られ「前をしっかりと見ていれば、障害は乗り越えられ

た。十月はロザリオの月、祈って下さい。時間がないときは、ロザリオを握るだけでいい」と。また「谷山教会献堂五十周年の節目の年に、銀祝を迎えることができて感慨深い」と話され

司教執務室便り

マリア様のデビュー

クリスマスと言えば馬小屋。主人公はもちろん飼い葉桶の幼子イエス様。みことばが人となられた姿。傍らのマリア様とヨセフ様はあくまで脇役。しかし、マリア様もみことばが人となられた方、と言えは思わず「えっ!」と驚いてしまうが、最近読んだ本(注)には次のようにある。「聖母は永遠の思惟(しい)であるお方によって観想され、またご満足なされたことにおいて、キリストに次ぐお方である。」(59頁)。思惟という言葉は難しいが「思い」と言っている。聖書でことばは音になった言葉というよりも思い。思いだから、思い描くことになる。神様が思い描かれたもつとも完全な方として御子がいて、その次に完全なお方としてマリア様がおられ



る、ということになるわけで、それは永遠の昔からあった神様のイメージ。だから、罪とも縁のない無原罪の御やどりということになる。だから、マリア様は単なる脇役ではない。本当の脇役はヨセフ様。つまり、マリア様は永遠の昔から御子とともに御父のもとにおられたわけで、救いの福音を世に知らせるためイエス様より一足早く地上に連れて来られて救い主の母となられた。こうして、マリア様も幼子マリアは、救い主の誕生日であると同時にマリア様が救い主の母としてデビューを果たされた日で、マリア様のもう一つの誕生日。これがクリスマススの十全な意味。だから、クリスマスは二つの誕生日を祝うときと言える。そして、クリスマスの数日後にはヨセフ様も含めた聖家族が祝われる。で、少し早いですが、メリークリスマス! ④「聖母マリアーマリアーヴァアルトルタによるマドンナナノ生涯」G・M・ロス キーニ著、天使館

届けよう被災地へ

クリスマスプレゼント

教区カリタス担当 川口 茂

岩手県大槌町の被災者の皆さんにクリスマスプレゼントをお願いいたします。長崎教会管区復興支援で運営されている大槌ベースでは、十二月の始まりと

いたもので、信者たちは楽しみにしていたのである。神父の天吹に盛り上がり、余興も次々に飛び出した。フィリピン出身のマリアさん、ドイツ人シスター二人のコーラスなど、それは美しい歌声だった。また解説付きの島唄や踊りなどもあり、楽しい宴席となった。手作りの食事やお茶、コーヒーで祝われた神父の銀祝、ささやかだったが神父のためだけに、小教区の信徒間の絆を強めるい

い機会になったようだ。(谷山教会レポーター) 福崎英雄神父略歴 鹿児島市上福元町出身の五十五歳。中学校卒業後レデンプトール会の志願者となり、長崎公教神学校、サン・スルピス大神学院を経て、一九八二年三月初誓願を宣言。その後、南山大学で神学を学び、一九八六年に終生誓願。一九八九年三月に助教、そして同年十月十日、司祭の聖位に上げられた。

短信

▼「ゆらいあい」が墓参

十一月八日(土)に実施された高齢者の集い「ゆらいあい」では、カトリック唐湊墓地に足を運んだ。墓



+KABAYAN SEKSIYON+ Pagtitimbang sa "Pananamalataya ng mga Pilipino" Ngayon

Naglabas ang mga Obispo ng Pilipinas (CBCP) ng isang mahabang liham na panghihikayat noong Enero 2013 na may pamagat "Panginoon, Dagdagan mo ang aming Pananamalataya!" Ang dokumentong ito, isang pagninilay para sa Taon ng Pananamalataya, ay tumitingin sa mga kalakasan at mga kahinaan ng pananamalataya ayon sa pagsasabuhay ng mga karaniwang Pilipino.

Nanindigan ang mga Obispo: "Kailangang nating suriin ang uri ng ating pananamalataya. Taglay ba ng ating pananamalataya ang isip at puso? Isa ba itong pananamalataya na dumadaloy sa ating buhay kung saan naipapakita sa ating pribado at pampublikong buhay ang ating pagiging mga tunay na alagad ng Panginoon?" Pinahalagahan ng mga Obispo kapwa ang "mga positibo at mga negatibong katangian" ng pananamalataya. "Sa katotoohan'y malalim at simple ang ating pananamalatayang Pilipino. Hindi tayo nahihiyang tupdin ang mga ritwal ng relihiyon, gaya ng pag-aantanda ng krus..."

Ngunit ipinahayag ng mga Obispo: "Ang pananamalataya natin ay hiwalay sa buhay; hindi natin isinasabuhay ang ating pananamalataya...Kung kaya't sa ating bansa kung saan karamihan ay mga Kristiyano, kapansin-pansin ang kahirapan, kawalan ng katarungang sa lipunan at kawalan ng integridad." Totoo ngang nilalayan ng mga Obispo na gawing malalim ang pananamalataya ng mga Pilipino.

Katesismo sa "Taon ng Pananamalataya (Fr. Dino Orolfo)

会と催し (12月)

- 3日(水) 日本宣教の保護者聖フランシスコ・ザビエル小川靖忠神父叙階記念(一九七二年)
- 7日(日) 待降節第二主日
- 8日(月) 無原罪の聖マリア
- 14日(日) 待降節第三主日
- 19日(金) 有馬信茂神父命日(二〇〇七年)
- 21日(日) 待降節第四主日
- 23日(火) 大野和夫神父叙階記念(一九六一年)
- 25日(木) 松永正男神父叙階記念(一九六九年)
- 26日(金) 主の降誕
- 27日(土) 聖ヨハネ使徒福音記者
- 28日(日) 聖家族
- 7日(日) 宣教地司祭育成の日
- 8日(月) 市民クリスマス・ザビエル教会・13時
- 14日(日) ヴィデンクス神父命日(二〇〇六年)
- 19日(金) 待降節第三主日
- 21日(日) 待降節第四主日
- 23日(火) 大野和夫神父叙階記念(一九六一年)
- 25日(木) 松永正男神父叙階記念(一九六九年)
- 26日(金) 主の降誕
- 27日(土) 聖ヨハネ使徒福音記者
- 28日(日) 聖家族

祈りの意向

【主の降誕】に向けて洗礼の恵みを頂いた教区の全信者のために(17日~25日)

【祈祷の使徒念】世界共通・人類の希望、クリスマス宣教・親日本の教会・HIVに苦しむ人々

イルダヤラジ神父の ヨガ黙想会

12月7日(日) 9時30分~16時
場所: マリア山荘
参加費: 1000円
TEL0995 (58) 2994

地では泉神父が参列者に所縁のある墓を回って聖水を撒いて、故人の永遠の安息を祈った。

▼マリア山荘で黙想会

十月二十六日(日) マリア山荘で郡山司教指導による「聖母マリアの泉と共に十字架の道行き」の黙想会があり三十人が参加した。

なぜ、今、班制度なのか②

教区評議会における永山幸弘神父の講話

IV. 班制度はむしろ現在必要とされている

(1) 名瀬聖心教会で見えてきた日常的な交わり的重要性

① 奄美大島には子供たちが島外へ出て、高齢者が夫婦で、或いは一人で生活していることが多い。この状況にあって孤独死は避けられない問題であるが、近くの信者との交わりにより早期に発見して、他宗教の葬儀や、葬儀屋が勧める葬儀を避けられた事例がある。

② 様々な状況の人々(病者、孤独、疎外、教会から離れている、貧困)と日常的に関わり、寄り添うことにより救われる人も多くいる。班として組織的に関わり、班で漏れていく人をなくし、離れた人を復帰させる力に離れる。社会の隅々、どこまで入り込めるかである。基礎共同体として、お互いに知り合い、寄り添うことが班制度の最も重要な点である。班の人たちが、高齢者が多いが、レジオ・マリエに頼らず、話し相手の欲しい人への訪問など、そういう私たちの地域の中の対応は、素晴らしいだろうと思う。そして一人ひとりがそういう意識をもつていくと、宣教的な教会ができると思う。

③ これまでのように婦人会、壮年会、青年会が中心になると行事の教会となり、役に就いていない人は取り残されていく。これは班制度の本来の姿を理解し、落ちこぼれる人のないように、班長を中心の人に班員が自立して自分たちなりの活動をするることによって小教区全体を生きつづける。

④ 教会行事(バザー等)も班中心で行い、教会から離れている人、若年層、中堅層を開拓できるのではないかと。

⑤ 過去三年間、市民講座を通して六人位が洗礼を受けたが、信者さんたちが教会へ未信者を案内することの難しさを痛感した。一人ひとりの意識をどう育てるか。宣教しない教会は教会ではない。これからは、できることを何でもする。班員が宣教の実戦部隊となつて「出前宣教」を計画。

(2) 班制度の役割と使命をまとめる

① 班活動は共同体の秘传的生活を支える。通常ミサに参加できない方を年一回でもミサへの参加を手伝う。ゆるしの秘跡の理解を勧める。葬儀・結婚式への参加。また、親だけが信者で子供がそうでない場合、班員が葬儀は教会でやることを知らせることにし、その子供達との小さな人間関係が生まれ宣教のチャンスとなり、信者はカトリックの葬儀をしてもらえる。

② 求道者を開拓し、班と

しての宣教活動を推進する。班または個人で要理グループを立ち上げる。宣教師が養成講座により、宣教師の共同体にする福音的リーダーを養成する。信者だかといつて、すべてに聖体拝領を勧めるのではなく、ゆるしの秘跡を受けていない可能性も考慮し、そのままにしておく方がよいこともある。社会的に重みのある活動ができれば良い。

死者のために祈りをささげる

カトリック墓地で司教ミサ

死者の月の最初の土曜日(十一月二日)に、鹿児島市唐湊にある「カトリック墓地」で郡山司教がミサ(典礼委員会担当)をなさげた。

③ 共同体の一致を創造する。転出転入、洗礼、結婚による信者の動きを把握し、班員がお互いに知り合い交わりを深めること。教会行事を通して、若者、中堅層の人を養育する。



今年も出かけて行って宣教 有志がおはら祭りに参加

背中に桜島とザビエルの顔が描かれた青いハッピーが、電車通りで輝いた。これまで最高数の踊り子たちを集めた教区の有志たち。その中には司教はもちろん、ペールを被ったシスターの姿も…。そして幼稚園、教会学校の子供たちがとても可愛らしかった。(11月2日)



教区公認へ 冠婚葬祭のパウロ社

藤山義和さん(玉里教会信徒)が営むカトリック式冠婚葬祭の設計と施行業務を行う「パウロ社」が、このほど司教の意向で教区公認となった。

これまでザビエル教会専属となっていたパウロ社だが、藤山さんの進める式典の荘厳さと質の良いサービスから、ザビエル教会以外の教会からの依頼も増え続け、今では多数の教会がその手腕に頼っていることが決め手となった。

パウロ社(鹿児島市玉里団地一〇七二一 電話〇九九一二二九一七四〇〇)

編集後記

待降節に入りました。今年はどうなクリスマスを迎えることができるでしょうか。この救い主を待ち望む大切な期間に、私たち自身の中に心から「主の降誕」の喜びを感じられるようにできると良いですね。教区報の十二月号をお届けいたします。

(文芸)

短歌

大笠利教会 稲 牛憲

老いぬれば涙もろくてロザリオを祈りながらも涙がにじむ

出水教会 遠竹 睦郎

いつくしみふかきの聖歌吟みつつ厨にて夕餉の料理吾れ作りゆく

鹿児島純心 川上 和

在りし日の優しいお声今も聞く命のきずなさとしの道を

赤だすきおごじよ太鼓にひらり舞う老いも若きも花はきりしま

溝辺教会 松元 史江

夢にだに現れぬひとの面影は若くみまかりし吾を産みし母

ばくれ居て涙にむせぶ日もありき神の愛をば知らざりし頃

俳句

わが母校の一期生稲盛氏「利他の心を持つ」と諭せり

国分教会 市米 房枝

司祭訪うミカン手にして女旅(串間教会)

純心学園 山頭 信子

「三つ山」や山びこ響くお告げかな

鹿児島純心 川上 和

聖櫃に小さくゆるるすすきかな

鹿児島純心 川上 和

マリアさま秋バラかおり笑みて立つ

出水教会 遠竹 睦郎

聖堂に聖歌流るる降誕祭

鹿児島市 徳永ノブ子

思い寄せ安らぎ願う死者の月

身の回り整理もかねて冬支度

秋去りし木枯らし吹いて冬至かな

ザビエル書院の窓



ザビエル書院には、来年のカレンダー及び手帳が各種入荷されています。またクリスマスカードも多数揃っております。クリスマスにメッセージをそしてプレゼントに手帳やカレンダーはいかがですか。